|  |  |
| --- | --- |
| **５**（月） | イエスの – と |
|  | **マタ11章29節**　わたしはがでへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきをって、わたしからびなさい。そうすれば、たましいにらぎをます。 |
|  | はRemnantを、ことばをえるでなく、えをけるとしてばれました。どのようにのえをけることができるのでしょうか。１つ、イエスは「わたしについてなさい」とわれました。これはのであるににすることをします。イエスがまれたのを、のをってにしてくのです。すると、ではのみをけて、がえられるのいのちをけるとわれました。のはすばらしいとしてれるとわれました。こののためにがされることは、ただだけです。まことのであるキリストをして、このをべえるのです。２つ、イエスはたちとともにおられるために、またをべえさせるためにたちをばれました。イエスは、たちにになることができるように\*されたのです。そして、をいすをえてくださいました。はのであり、すべてのことをされてめておられます。それゆえ、にはわれることにめられたがいます。しても、だちががイエスをじると、からかうこともあるでしょう。それはだちがイエスをじているのをしているのです。それゆえ、れずにいればいのです。Remnantはのえをけるようにからりでしましょう。\*：あることのをわせてせることをします。 |
|  | 、イエスににしてするのをりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.03.05.237新しい家族現場働き人訓練1講(EBS基礎訓練16、17課) |

|  |  |
| --- | --- |
| **６**（火） | イエスの - とな |
|  | **ヨハ20章21～22節、マコ8章17～21節**　イエスはびらにわれた。「があなたがたにあるように。がわたしをわされたように、わたしもあなたがたをわします。」(ヨハ20:21) |
|  | Remnantがっておくべきイエスのがあります。それは、となです。このつはなのでしょうか。１つ、イエスはたちにをけなさいとわれました。けは、たちをり、らせてくださり、えてくださるとわれました。そして、すべてのとにともにおられるとわれました。これがです。イエスはされるときに「わたしがってくことは、あなたがたのになるのです」とわれました。にったり、しいことにあったとき、このをすることができます。は、このをじて、のきをしました。２つ、イエスはけてをされました。すればにえるきがこるでしょう。イエスは、それより、あなたがたのがにきされていることをびなさいとわれました。そして、がでしたとっているとき、にらわれたとき、まちがったをしているとき、のをされました。また、にるときには、しかられました。Remnantには、けがともにおられ、イエスがなさったこのをされるのです。いまといつもともにおられるをして、になるようにりましょう。 |
|  | 、のをって、のをいつもするRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.03.05.237新しい家族現場働き人訓練2講(E.B.S基礎訓練18、19課) |

|  |  |
| --- | --- |
| **７**（水） | イエスの -  |
|  | **ヨハ15章16節**　あなたがたがわたしをんだのではなく、わたしがあなたがたをび、あなたがたをしました。それは、あなたがたがってをび、そのがるようになるため、また、あなたがたがわたしのによってにめるものをすべて、がえてくださるようになるためです。 |
|  | Remnantは\*のをわいましょう。では、しいをして、けてほかのがかされました。リディアとプリスカ、ヤソンをしてがてられて、がやされました。これがです。１つ、ではををぶことだとっています。ぶどうののは、ぶどうのについていさえすればをびます。イエスはごについてればをとるにしてあげるとわれました。がとともにおられるWITHだけわえば、をびます。２つ、Remnantには、ほかのをかすえがきます。とともにおられるは、たちとも、ともにおられます。それゆえ、たちのがともにのえをけるのです。これがたちとともにおられるインマヌエルのえです。３つ、ローマ826から28をれば、すべてのことがともにいてとなるとわれました。これがOnenessのえです。はのさをごなので、のためにごがとりなしてってくださるとわれました。こんなこと、あんなことがえますが、すべてのことがともにいてとなります。がわったのをけるようにりましょう。\*：どもをむことをいうであり、ここではのにします。 |
|  | 、をしてほかのがかされるのをわえますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.03.05.237新しい家族現場働き人訓練3講(E.B.S基礎訓練20課) |

|  |  |
| --- | --- |
| **８**（木） | レムナント(TCK)とのキャンプ |
|  | **イザ60章1～22節**　「きよ。け。まことに、あなたのがる。のがあなたのにく。よ、がをおおっている。がのを。しかし、あなたのにはがき、のがあなたのにれる。はあなたののうちをみ、たちはあなたのきにらされてむ。(1～3) |
|  | Remnantには、がっかりしたり、しいことがこることもあります。でも、でも、えをけることはできません。Remnantのが、であるイエス・キリストをわうキャンプになればいのです。それなら、Remnantにるしみ、、えはどんなことなのでしょうか。１つ、Remnantにとってしみはキャンプのまりです。イエス・キリストだけをったは、だとれをせられてくのしみがました。しかし、それはしみではなく、まことのまりでした。２つ、Remnantにはずターニングポイントになります。をけてがうにってくは、にいられることはありません。しかし、のみこころをめてつは、のきにまでいられます。３つ、Remnantがけるえはにがえられることです。くのはにえることのためにります。しかし、Remnantはののことのためにりましょう。ののには、くのしみと、そしてえがありました。しみのでのみこころをするとき、がきをめられます。Remnantはからのみこころはですかとしましょう。 |
|  | 、すべてのしみのでのみこころをすることができるをえてください。のうとおりにきようとしないようにいてください。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.08.31.レムナントTCK伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
| **９**（金） | 9 |
|  | **イザ6章1～13節**　そこには、なおのがるが、それさえもきわれる。しかし、りされたテレビンやののように、それらのにりがる。このりこそ、なる。」(13) |
|  | Remnantはくごとにのやぐらをてましょう。はキリストのをっているRemnantををかすとしてばれました。それなら、フォーラムをしてするのなれはでしょうか。１つ、はイザヤに、すべてはえてれても、りがるとわれました。そして、レムナントをしてするとわれました。これがレムナントのです。このをえてもらったダニエルは、どこでもをめてのやぐらをてました。２つ、のは、がいしてくださらなくても、をおがむことはできないとのをしました。エステルは、ユダヤがみんなされそうになったので、がユダヤであることをらかにしました。３つ、はをしてRemnantにをえておられます。イスラエルが、、になったことは、のためのなでした。このえので、くごとにのやぐらと、しるべをてるえをけました。はいつもをするをしてのことをしげてかれました。Remnantは、Remnant７ののがのになるようにりましょう。 |
|  | 、いつもをして、くごとにのやぐらをてるになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.08.31.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **10**（土） | をする１ |
|  | **Ⅱテモ2章1～7節**　ですから、のよ、キリスト・イエスにあるみによってくなりなさい。くのたちのでからいたことを、ほかのにもえるのあるできるたちにねなさい。(1～2) |
|  | Remnantはをするです。がRemnantをばれたと、そのえをちましょう。このえをってすることがあります。１つ、\*のったやぐらをやしましょう。をれてがとなったえと、をっていては、えをけることができません。イエスがキリストというによって、のみことばでしいやぐらがてられるようにりましょう。２つ、のったやぐらをやしましょう。った、ほかのゆえにがをざしてっています。Remnantは、それをめるです。いののり、のの、ののののりをにってわえばいのです。そのために、つのとがです。３つ、Remnantのったやぐらをやしましょう。Remnantはヨセフのようにをビジョンにえるのです。のめのによってにやしがきればいのです。がたちのになっておられることをって、のできてきましょう。Remnantはをすることができるをっています。、のみことばとをいてれば、ずがをってくださいます。\*：のをいていくののことです。 |
|  | 、がをばれたをって、をしますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.05.09.副教役者修練会1、2、3講 |